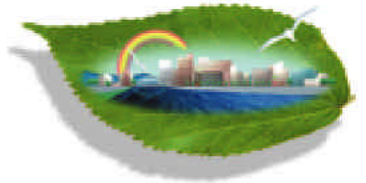


沼津市産業戦略ビジョン



沼津市は、静岡県東部地域の中核都市として様々な産業を育み発展してきました。

しかし、グローバル化、高度情報化など、社会・経済環境の大きな転換期にあって、今後とも沼津市が発展していくためには、より戦略的な視点で産業の活性化を図っていく必要があります。

そこで、沼津市の「産業の振興と豊かな市民生活の実現」を目標に、産業界や学術研究機関及び行政の産業振興に取り組む方向を明らかにするため「沼津市産業戦略ビジョン」を策定しました。

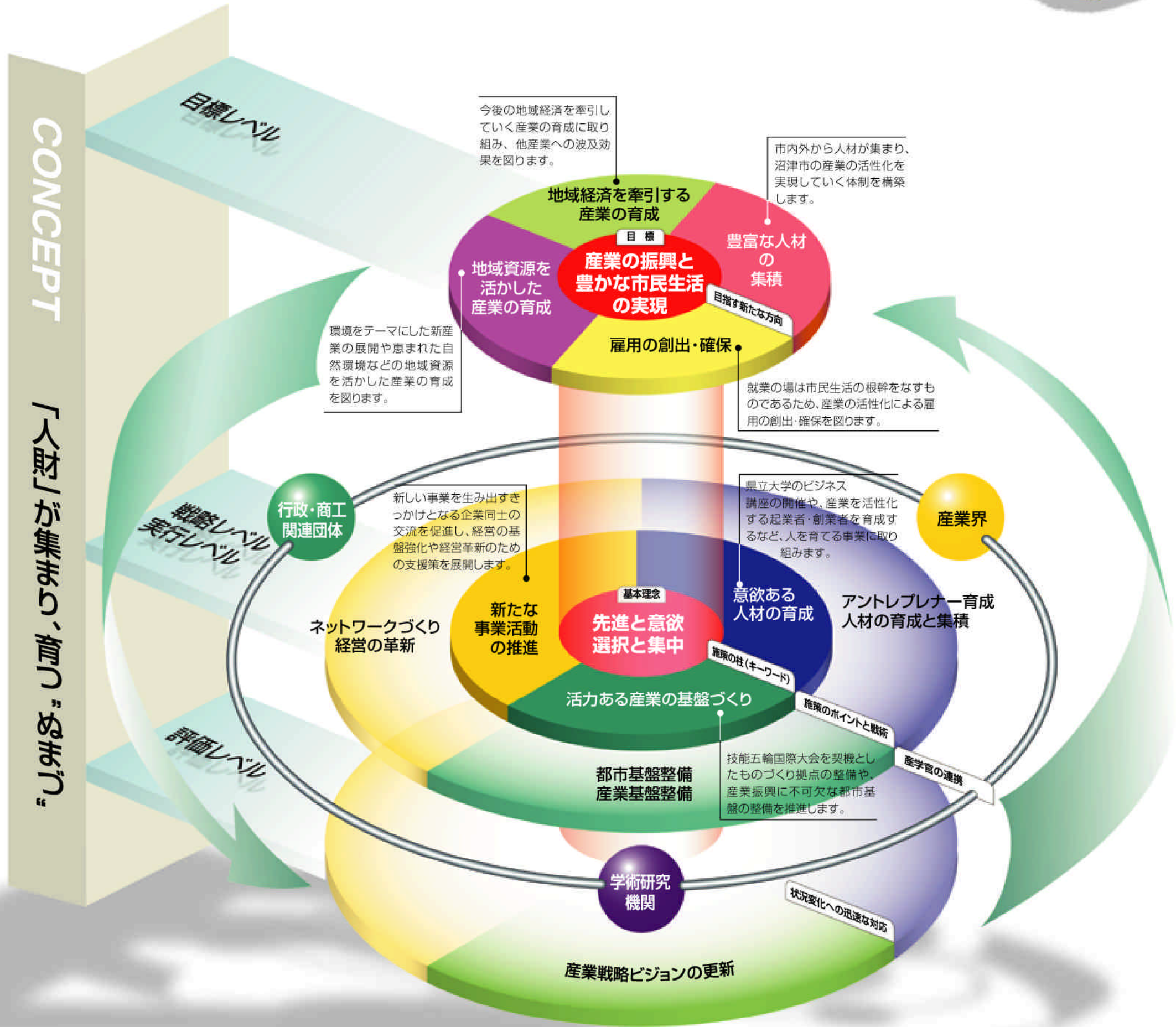
策定にあたっては、事業所や民間団体へのアンケート調査及びヒヤリングでの意見等を踏まえ、学識経験者や産業界で活躍されている方々で構成された「沼津市産業戦略会議」での検討、提案を経てビジョンとしてとりまとめたものです。

ビジョンは、これからの産業振興において「人材」の重要性があらためて認識されたことから、「人は財産」という考え方により、コンセプトを「人材が集まり育つめまづ」としました。

そして、目標を達成するため、「地域経済を牽引する産業の育成」「豊富な人材の育成」「雇用の創出・確保」「地域資源を活かした産業の育成」の4つの方向を定め、これを実現していく施策を束ねるものとして、産学官連携を基本に「意欲ある人材の育成」「新たな事業活動の推進」「活力ある産業の基盤づくり」の3つの柱を設定しています。

また、こうした施策を構築していく上での基本理念として、意欲ある先進的な取り組みや成功事例が、産業界全体へ大きな波及効果を生み出していくという考え方に基づいて、「先進と意欲」「選択と集中」の2つを掲げています。

このビジョンの推進にあたっては、各界の具体的な取り組みが重要であることは言うまでもありませんが、社会経済の変化に迅速に対応して、今後、随時見直しを行っていきます。



※コンセプトの「人材」とは、産業振興の主役は「人」であり、「人は財産」という考え方からの造語です。
 ※アントレプレナーとは、「起業家精神」を意味し、個人が新たな事業を起こしていくことや既存の事業者が新規の事業活動に取り組むこと、また新たな事業を起こそうとしたり、取り組もうとする意志を示しています。